

大震災、その時生活弱者は？

～「新しいきずな」でつなぐ 「しが生活支援者ネット」の取組～

【とき】 2011年8月24日（水） 19時00分～21時00分

【ところ】 滋賀県職員会館サークル室（大津駅から徒歩3分）

【発表者】 羽田 慎二さん（羽田司法書士事務所）

生水 裕美さん（野洲市役所）

東日本大震災では、時が経過するにつれ、生活弱者に対する支援の課題が見えてきました。そこで、身近に存在する社会的弱者への支援について、法律や医療、行政の専門家が分野横断で連携する「しが生活支援者ネット」の活動報告を通じて、私たちができることを考えたいと思います。

【参加費】 500円※下記申込先までメールにてご連絡ください。

★近江地域活性研究会とは

社会経済状況が一層厳しさを増し、また、環境問題が世界的な課題になる中、滋賀が有する豊かな自然・歴史・文化や資源などの地域特性を活かした地域活性のあり方を明らかにするとともに、その推進に資する調査研究に取り組み、これからの滋賀の持続的な発展に寄与することを目的とする組織です。

滋賀県立大学を始めとする県内大学の関係者、県市町の行政関係者、近江環人、民間の実践者、市民研究者等が主な会員です。

現在、月に1回程度、研究会（終了後、地域活性交流会）を開催し、調査研究、ネットワーク構築を進め、成果を地域に還元し、滋賀の地域活性化を目指しています。

<<申込・問い合わせ先>>

近江地域活性研究会事務局

- 滋賀県立大学地域づくり教育研究センター

E-Mail : chiiki@office.usp.ac.jp

- 滋賀県庁自治振興課

E-Mail : bh0001@pref.shiga.lg.jp

